

1 . 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の
メンテナンス建物の耐震補強工事に係る行政相談

2 . 日時：令和3年6月22日（火）10：00～10：40

3 . 場所：原子力規制庁10階南会議室
本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4 . 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

菅原企画調査官、小舞管理官補佐、有吉上席安全審査官、

片野安全審査官、島田安全審査官、安澤技術参与、羽賀技術参与

長官官房技術基盤グループ システム安全研究部門

藤田（哲）技術研究調査官

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 部長 他10名

5 . 要旨

(1) 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）
から、令和3年6月8日に行政相談があったメンテナンス建物（耐震重要度
分類Bクラス）の耐震補強工事の計画について、原子力規制庁から以下の事
実確認を行った。

審査基準によれば、耐震重要度分類Bクラスで共振のおそれのある施設につ
いては、その影響についての検討を行うこととされているが、メンテナンス
建物の耐震補強工事にあたっては、共振影響を考慮しているか。

(2) 原子力機構から、以下のとおり返答があった。

メンテナンス建物の耐震補強工事の詳細については検討中であるが、共振影
響を考慮する必要がある場合には、これを考慮した設計とする。

(3) 原子力規制庁から、メンテナンス建物の耐震補強の法的手続きの可否につ
いては、引き続き検討し、面談で回答すると伝えた。

6 . 配布資料

なし（令和3年6月8日面談資料2：「常陽」メンテナンス建物の一部改修
（地上階鉄骨造部分の外部補強）工事について）